

【Windows】 備忘録

目次

- 全般
 - FAQ
 - ショートカットキー
- エクスプローラ
- コントロールパネル
- 設定
- タスクマネージャ
- タスクスケジューラ
- コマンドプロンプト
- PowerShell
- WSL
- iTunes

全般

■FAQ

- ▶ ☆ Q. Windows 11で、あるアプリケーションの場所を知りたいです。
A. いったんアプリケーションを立ち上げ、タスクマネージャ上で街頭アプリケーションを右クリックし、「ファイルの場所を開く」を押してください。

■ショートカットキー

- | | |
|-----------------|--|
| ▶ すべてのウィンドウを最小化 | |
| ▶ ウィンドウを切り替える | |
| ▶ スクリーンショット | |

■困ったときは

- ▶ ※ {Win+X} 押せば、肝心なアプリは出てくる。

エクスプローラ

■困ったときは

【Windows】 備忘録

目次

- 全般
 - FAQ
 - ショートカットキー
- エクスプローラ
- コントロールパネル
- 設定
- タスクマネージャ
- タスクスケジューラ
- コマンドプロンプト
- PowerShell
- WSL
- iTunes

全般

■FAQ

- ▶ ☆ Q. Windows 11で、あるアプリケーションの場所を知りたいです。
A. いったんアプリケーションを立ち上げ、タスクマネージャ上で街頭アプリケーションを右クリックし、「ファイルの場所を開く」を押してください。

■ショートカットキー

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| ▶ すべてのウィンドウを最小化 | {Win} + {D} |
| ▶ ウィンドウを切り替える | {Alt} + {Tab} |
| ▶ スクリーンショット | {Shift} + {Win} + {S} |

■困ったときは

- ▶ ※ {Win+X} 押せば、肝心なアプリは出てくる。

エクスプローラ

■困ったときは

- ▶ ※ 誤ってタスクマネージャでエクスプローラを終了してしまった場合、コマンドプロンプトで `start explorer.exe` 。

コントロールパネル

■注意

- ▶ ※ Windows PCを管理する場合、コントロールパネルを操作するケースが少なからずあるが、Windows 10では管理機能の多くが従来のコントロールパネルから [設定] アプリに移されており、その量はかなり少ない。

設定

■システム

- ▶ ☆ 環境変数の設定
- ▶ ※ 「パスを通す」と言った場合、**システム環境変数** `Path` にパスを追加することを言う（ユーザー環境変数ではない）。
- ▶ ※ 何かのプログラムを実行するためにWindowsの環境変数を変更したくない場合、`.env` の仕組みが有用。

■個人用設定

- ▶ ☆ 右下の時計を非表示にする

■ネットワーク

- ▶ ※ Windowsでは、ネットワークに接続するプロファイルが「パブリック」と「プライベート」から選べる（標準では「パブリック」）。「プライベート」設定では、LAN内のPCとファイルやプリンターを共有できるようになり、「パブリック」設定ではこの共有機能が無効化される。

■ユーザー辞書

- ▶ ☆ ユーザー辞書の編集（単語の登録など）

タスクマネージャ

■応用

- ▶ ☆ Hyper-V (Windowsの仮想化ソフト) が無効か有効かを**確認**する

- ▶ ※ 誤ってタスクマネージャでエクスプローラを終了してしまった場合、コマンドプロンプトで `start explorer.exe` 。

コントロールパネル

■注意

- ▶ ※ Windows PCを管理する場合、コントロールパネルを操作するケースが少なからずあるが、Windows 10では管理機能の多くが従来のコントロールパネルから [設定] アプリに移されており、その量はかなり少ない。

設定

■システム

- ▶ ☆ 環境変数の設定
- ▶ ※ 「パスを通す」と言った場合、**システム環境変数** `Path` にパスを追加することを言う（ユーザー環境変数ではない）。
- ▶ ※ 何かのプログラムを実行するためにWindowsの環境変数を変更したくない場合、`.env` の仕組みが有用。

■個人用設定

- ▶ ☆ 右下の時計を非表示にする

■ネットワーク

- ▶ ※ Windowsでは、ネットワークに接続するプロファイルが「パブリック」と「プライベート」から選べる（標準では「パブリック」）。「プライベート」設定では、LAN内のPCとファイルやプリンターを共有できるようになり、「パブリック」設定ではこの共有機能が無効化される。

■ユーザー辞書

- ▶ ☆ ユーザー辞書の編集（単語の登録など）

タスクマネージャ

■応用

- ▶ ☆ Hyper-V (Windowsの仮想化ソフト) が無効か有効かを**確認**する

タスクスケジューラ

- 応用
- ▶ ☆ VBSファイルを実行
 - ▶ ☆ バッチファイルを実行
 - ▶ ☆ Pythonファイルを実行
 - ▶ ☆ メールを送信

コマンドプロンプト

- パスについて
- ▶ ログイン中のホームディレクトリ `~`
 - ▶ ※ スペースを含むパスの場合 `" "` で囲む必要がある。
 - ▶ ※ 区切り文字は `\` にしよう！
- 基本操作
- ▶ カレントディレクトリを表示 `cd`
 - ▶ 他のディレクトリに移る `cd dirPath`
 - ▶ 出力 `echo 式` ※ 式は空文字やスペースだとダメ
 - ▶ 長いコマンドで改行したい `^` を入力後 Enter キーで改行可能
 - ▶ 複数のコマンドを実行 `command1 & command2 & ...`
- コマンド実行全般
- ▶ コマの使い方を調べる `help command`
 - ▶ コマのファアとしての場所 `where commandName`
- ファイル実行
- ▶ 規定のアプリでファアを開く `start filePath`
 - ▶ ほかのアプリでファアを開く `applicationFilePath filePath`
- ファイル・ディレクトリ操作
- ▶ ファアの中身を確認 `type filePath`
 - ▶ ファアを新規作成 `type null > filePath`

タスクスケジューラ

- 応用
- ▶ ☆ VBSファイルを実行
 - ▶ ☆ バッチファイルを実行
 - ▶ ☆ Pythonファイルを実行
 - ▶ ☆ メールを送信

コマンドプロンプト

- パスについて
- ▶ ログイン中のホームディレクトリ `~`
 - ▶ ※ スペースを含むパスの場合 `" "` で囲む必要がある。
 - ▶ ※ 区切り文字は `\` にしよう！
- 基本操作
- ▶ カレントディレクトリを表示 `cd` か `$ chdir` ※ `@` を先頭につけても同じ
 - ▶ 他のディレクトリに移る `$ cd dirPath` か `$ chdir dirPath`
 - ▶ 出力 `$ echo 式` ※ 式は空文字やスペースだとダメ
 - ▶ 長いコマンドで改行したい `^` を入力後 Enter キーで改行可能
 - ▶ 複数のコマンドを実行 `$ command1 & command2 & ...`
- コマンド実行全般
- ▶ コマの使い方を調べる `$ help command`
 - ▶ コマのファアとしての場所 `$ where commandName`
- ファイル実行
- ▶ 規定のアプリでファアを開く `$ start filePath`
 - ▶ ほかのアプリでファアを開く `$ applicationFilePath filePath`
- ファイル・ディレクトリ操作
- ▶ ファアの中身を確認 `$ type filePath`
 - ▶ ファアを新規作成 `$ type null > filePath`

▶ ディの中身を確認	
▶ ディを新規作成	
■ネットワーク	
▶ プライベートIPアドレス	
▶ グローバルIPアドレス	
▶ ホスト名	
▶ TCP接続の状態の一覧	
▶ 別ホストまでのネットワーク経路	
■サーバへのSSH接続	
SSH接続の準備	
▶ 公開鍵／秘密鍵のペアを作る	
▶ ☆ 公開鍵をサーバに登録	
▶ ☆ サーバごとに秘密鍵を使い分ける（推奨）	
普通のSSH接続	
▶ サーバに接続	
▶ 秘密鍵のパスを指定して "	
▶ ログアウト (サーバと切断)	
サーバとのファイルの授受 (SFTP)	
▶ SFTPを起動	
▶ 秘密鍵のパスを指定して "	
▶ ファ・ディをダウンロード	
▶ ファ・ディをアップロード	
▶ ※ <code>ls</code> <code>lls</code> など、sftpを起動しながらリモート上、ローカル上でファイル管理するためのコマンドが用意されている。詳しくはヘルプを参照されたい。	
▶ ヘルプを表示	
▶ SFTPを終了	
■システム	
▶ 環境変数の値を出力	
▶ 実行中プロセス一覧	

▶ ディの中身を確認	<code>\$ dir dirPath</code>
▶ ディを新規作成	<code>\$ mkdir dirPath</code> ※ <i>DirPath</i> の最後 <code>\</code> つけるな
■ネットワーク	
▶ プライベートIPアドレス	<code>\$ ipconfig</code>
▶ グローバルIPアドレス	<code>\$ curl inet-ip.info</code> など
▶ ホスト名	<code>\$ ipconfig/all</code>
▶ TCP接続の状態の一覧	<code>\$ netstat -a</code>
▶ 別ホストまでのネットワーク経路	<code>\$ tracert targetHostIP</code>
■サーバへのSSH接続	
SSH接続の準備	
▶ 公開鍵／秘密鍵のペアを作る	<code>\$ ssh-keygen -t 暗号化方式 -b ビット数 -C "コメント"</code>
▶ ☆ 公開鍵をサーバに登録	
▶ ☆ サーバごとに秘密鍵を使い分ける（推奨）	
普通のSSH接続	
▶ サーバに接続	<code>\$ ssh -l serverUser ※¹ serverIPAddress</code> ※ ¹ ここにオブ
▶ 秘密鍵のパスを指定して "	<code>\$.. -i keyFilePath ..</code>
▶ ログアウト (サーバと切断)	<code>exit</code> か <code>{Ctrl} + {D}</code>
サーバとのファイルの授受 (SFTP)	
▶ SFTPを起動	<code>\$ sftp ※¹ remoteUser@remoteIPAddress</code> ※ ¹ ここにオブ
▶ 秘密鍵のパスを指定して "	<code>\$.. -i keyFilePath ..</code>
▶ ファ・ディをダウンロード	<code>> get filePathOnRemote</code> ・ <code>> get -r dirPathOnRemote</code>
▶ ファ・ディをアップロード	<code>> put filePathOnLocal</code> ・ <code>> put -r dirPathOnLocal</code>
▶ ※ <code>ls</code> <code>lls</code> など、sftpを起動しながらリモート上、ローカル上でファイル管理するためのコマンドが用意されている。詳しくはヘルプを参照されたい。	
▶ ヘルプを表示	<code>> help</code>
▶ SFTPを終了	<code>> exit</code> <code>> quit</code> <code>> bye</code> <code>{Ctrl} + {C}</code> のいずれか
■システム	
▶ 環境変数の値を出力	<code>\$ echo %環境変数名%</code>
▶ 実行中プロセス一覧	<code>\$ tasklist</code>

▶ 実行中プロセスを終了 `$ taskkill /PID processID1 /PID processID2 ...`

■困ったときは

▶ ※ カーソルが消えたときは、日本語入力を何度か切り替えれば大丈夫！

■応用

- ▶ ☆ M3U8形式の動画ファイルをダウンロード
- ▶ ☆ Hyper-V (Windowsの仮想化ソフト) を無効／有効に切り替える

PowerShell

■パスについて

▶ ログイン中のホームディレクトリ `$ cd ~`

■基本操作

- ▶ カレントディレクトリを表示 `$ pwd`
- ▶ 他のディレクトリに移る `$ cd dirPath` か `$ chdir dirPath`
- ▶ 出力 `$ echo 式` ※ 式は空文字やスペースだとダメ

■ファイル・ディレクトリ操作

▶ ディレクトリの中身を確認 `$ dir dirPath` か `$ ls dirPath`

■ネットワーク

▶ LAN内のノードのIPアドレス一覧 `$ Get-NetNeighbor`

■サーバへのSSH接続

▶ ※ コマンドプロンプトと同じ構文で全部できるっぽい。

WSL

■全容

- ▶ ※ WSLとは、Windows上でLinuxを動作させるための実行環境のことをいう。
- ▶ ☆ WSL2を手動でインストール
- ▶ WSLのバージョンを確認 `$ wsl -l -v`

▶ 実行中プロセスを終了 `$ taskkill /PID processID1 /PID processID2 ...`

■困ったときは

▶ ※ カーソルが消えたときは、日本語入力を何度か切り替えれば大丈夫！

■応用

- ▶ ☆ M3U8形式の動画ファイルをダウンロード
- ▶ ☆ Hyper-V (Windowsの仮想化ソフト) を無効／有効に切り替える

PowerShell

■パスについて

▶ ログイン中のホームディレクトリ `$ cd ~`

■基本操作

- ▶ カレントディレクトリを表示 `$ pwd`
- ▶ 他のディレクトリに移る `$ cd dirPath` か `$ chdir dirPath`
- ▶ 出力 `$ echo 式` ※ 式は空文字やスペースだとダメ

■ファイル・ディレクトリ操作

▶ ディレクトリの中身を確認 `$ dir dirPath` か `$ ls dirPath`

■ネットワーク

▶ LAN内のノードのIPアドレス一覧 `$ Get-NetNeighbor`

■サーバへのSSH接続

▶ ※ コマンドプロンプトと同じ構文で全部できるっぽい。

WSL

■全容

- ▶ ※ WSLとは、Windows上でLinuxを動作させるための実行環境のことをいう。
- ▶ ☆ WSL2を手動でインストール
- ▶ WSLのバージョンを確認 `$ wsl -l -v`

iTunes

■備忘録

- ▶ ☆ ライブラリを（別ドライブなどに）移動する

iTunes

■備忘録

- ▶ ☆ ライブラリを（別ドライブなどに）移動する